

# 第3回 ストラクチャークラブ九州支部会学術講演会

謹啓 新春の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、下記の要領にてストラクチャークラブ九州支部会を開催致します。  
ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。 謹白

**日時** 平成25年8月 31日(土) 16:00~19:00

**場所** 石橋文化会館1F会議室 福岡県久留米市野中町1015 0942-33-2271

**【情報提供】** 「ルメックの早朝の降圧効果と持続性について」 第一三共株式会社

## SESSION 1 16:00~16:40 (1例あたり発表15分、質疑応答5分)

座長： 済生会熊本病院 循環器内科 副部長 坂本 知浩 先生

(症例検討1) 新古賀病院 循環器内科 樋口 誉則先生

「肺動脈狭窄症に対して肺動脈弁バルーン拡張術を行った一例」

(症例検討2) 済生会福岡総合病院 循環器内科 部長 野副 純世先生

「大動脈二尖弁にアドリアマイシン心筋症を合併し、治療方針に苦慮した1例」

\*\*休憩 10分\*\*

## SESSION 2 16:50~17:50 (1例あたり発表15分、質疑応答5分)

座長： 済生会福岡総合病院 循環器内科 部長 芹川 威 先生

(症例検討3) 小倉記念病院 循環器内科 副部長 有田 武史先生

「なぜ二尖弁はBAVしてはいけないのか？やってしまったからの考察」

(症例検討4) 済生会熊本病院 循環器内科 齋藤 貴士先生

「大動脈生体弁置換術後の再狭窄に対して経皮的バルーン拡張術を施行した一例」

(症例検討5) 九州大学病院 循環器内科 臨床助教 坂本 一郎先生

「Floppy rimを有するASDに対して経皮的心房中隔欠損閉鎖術を施行した一例」

\*\*休憩 10分\*\*

## 【特別講演】 18:00~19:00

座長： 小倉記念病院 循環器内科 部長 白井伸一 先生

「 さあ TAVIが始まります 今 何を準備すべきか 」

公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属

榊原記念病院 循環器内科 部長 桃原 哲也先生

当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。なお、ご記入頂いた、ご施設名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。参加費として500円を当日徴収します。なお、軽食をご用意いたします。

共催 ストラクチャークラブ九州支部会  
第一三共株式会社  
ポストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社